

詳細はWEBへ



全自動洗濯機

ITW-80A01

かんたん操作ガイド



室内・家庭用・日本国内専用 (FOR USE IN JAPAN ONLY)

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- このかんたん操作ガイドをよくお読みになり、正しく使用してください。
また、WEB取説もよく読んでからご使用ください。
- ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。**
- このかんたん操作ガイドは使用する方がいつでも見ることができるよう、大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

もくじ

安全上の注意	2
使用上の注意	3
基本的な使いかた	4
自動投入機能について	6
手動投入するときは	8
洗濯物について	9
「コース」一覧	10
「こだわり」一覧	10
運転内容の変更	12
その他の設定	13
お手入れ	14
困ったときは	16
お知らせ表示が出たら	17
保証とアフターサービス	18
仕様	18
長期使用製品について	19

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグのほこりは定期的に取り
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。
- 電源は交流100V・定格15A以上のコンセントを単独で使う
発火・火災の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電・やけど・けがの原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・けが・やけどの原因になります。



- 電源コードを束ねて通電しない
過熱して火災・やけどの原因になります。電源コードは、必ずのばして使用してください。

- 電源コードを傷付けない
- 電源コードを引っ張らない
傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

- 洗濯機を電源プラグに押しつけない
据え付け時に、洗濯機で電源プラグを押しつけないように注意してください。

- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、アイリスコールへお問い合わせください。



分解禁止

- 分解・修理・改造をしない
火災・感電・けがの原因になります。修理については、お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。

据え付けについて



- 水まわり、浴室など湿気のある場所には絶対に据え付けない
- ベランダ・庭など風雨にさらされる場所に据え付けない
火災の原因になります。



アースを必ず接続

- アースを必ず取り付ける
感電・やけど・けがの原因になります。
- アース線は、ガス管や水道管、電話線や避雷針のアース線には絶対に接続しない
爆発・火災の原因になります。



接触禁止

- 回転中の洗濯・脱水槽に手などを入れない
ゆるい回転でも、洗濯物が巻きついて大けがの原因になります。回転が完全に止まるまでは洗濯物や洗濯・脱水槽に絶対に触れないでください。



- ふたが破損したり、脱水中にふたを開けたときに洗濯・脱水槽が停止しないときは、直ちに使用を中止する
事故の原因になります。お買い上げの販売店またはアイリスコールへ修理を依頼してください。



感電注意

- 雷が鳴りだしたら、洗濯機やコンセントに触れない
感電のおそれがあります。



- 子どもに洗濯・脱水槽の中をのぞかせない
- 近くに子どもが乗りやすい台などを置かない
- 子どもに使わせない
洗濯・脱水槽に落ちて、けがをしたりおぼれたりする原因になります。



水ぬれ禁止

- 本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない
漏電やショートを起こし、火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
発煙・火災・感電のおそれがあります。

【異常の例】

- ・異常な音やにおいがする
- ・電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
- ・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- ・触れるとビリビリ電気をを感じる
- ➡使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。

注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
絶縁低下により、火災・感電の原因になります。



- 40℃以上のお湯を使用しない
- 給湯器につながらない
プラスチック部分が変形・破損し、感電や漏電、水もれの原因になります。
- 上に乗ったり、寄りかかったりしない
- 重いものを載せない
転倒事故などの原因になります。
- スプレーをかけない（殺虫剤、整髪料、潤滑油など）
- 引火性のもの（灯油・ガソリン・シンナーなど）、可燃性のものを入れない
火災の原因になります。



火気禁止

- 可燃性のものや火のついたたばこ・線香などを入れたり近づけたりしない
火災の原因になります。



- 防水性のもの、水を通しにくいものは、洗濯・脱水しない
洗濯物の飛び出しや脱水時の異常振動により、けが・家財の損傷・洗濯物の損傷・水もれなどの原因になります。
風乾燥も使用しないでください。
防水性のもの・水を通しにくいもの
レインコート・サウナスーツ・ウェットスーツ・おむつカバー・寝袋・スキーウェア・自動車などのカバー・防水シートなど
- 衣類を入れすぎない
運転中に衣類が洗濯・脱水槽から飛び出して、衣類が損傷したり、洗濯機の部品の破損の原因になります。
- 洗濯機の下に手や足などを入れない
回転部などに触れるとけがの原因になります。防振かさ上げ台などを使用すると、床面とのすき間が大きくなるのでご注意ください。
- 衣類の洗濯以外に使用しない
- 業務用など家庭用以外に使用しない
本製品は家庭用の衣類用洗濯機として設計されています。業務用や衣類以外に使用すると、故障の原因になります。

据え付けについて



- キャスター付きの台など不安定な場所に据え付けない
- 高いところに据え付けない
脱水時の振動で、転倒・落下・移動し、けがや周囲の家財の破損の原因になります。



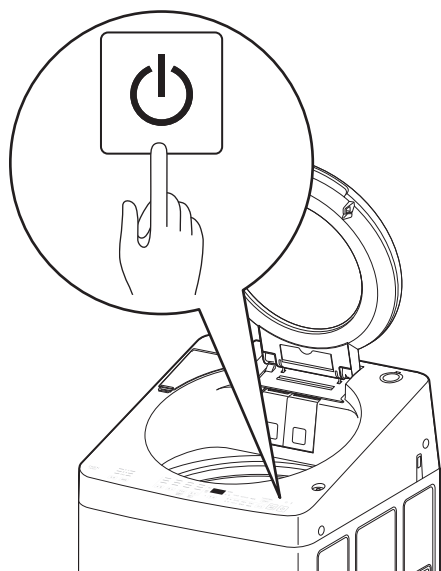
- 確実に排水できる場所に据え付ける
水もれにより、周囲の家財の汚損や、火災・感電の原因になります。
- 給水ホースは確実に接続する
- 運転前は、水栓を開けて、給水ホースの接続部から水がもれていないことを確認する
ねじなどがゆるんでいないか確認してください。ホースが外れると、水もれや事故の原因になります。
- 運転後は水栓を閉じる
水もれの原因になります。

使用上の注意

- 洗剤を入れすぎないでください。すすぎが不十分になったり、泡が飛んで周囲をぬらす原因になります。
- 洗濯物を入れすぎないでください。洗濯物の傷み、洗濯機の破損・故障の原因になります。
- 使用後は万一の水もれを防止するために、水栓を閉めてください。
- ラジオやテレビの近くに据え付けしないでください。ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。
- スピーカーやIH調理器（電磁調理器）など磁気の出る機器の近くには据え付けしないでください。
- 洗濯機の上に磁気を帯びたものを載せないでください。正常に動作しないことがあります。
- 子どもを含む、補助を必要とする方がこの機器を使用する場合は、安全管理を行う方の付き添いおよび指示のもとで行ってください。小さな子どもやペットが洗濯槽に誤って落下および作動させないようにご注意ください。
- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

基本的な使いかた

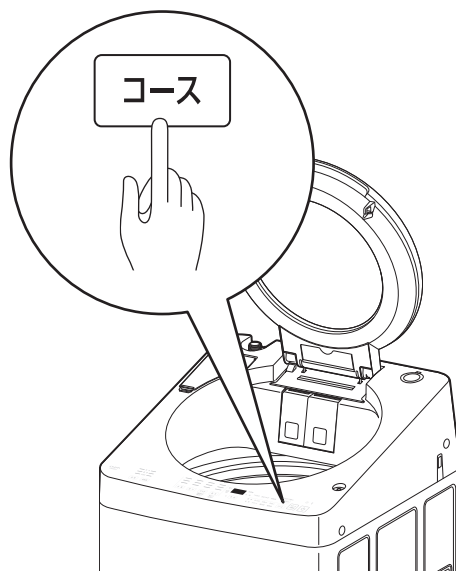
電源を入れる



水栓を開け、洗濯物を入れる

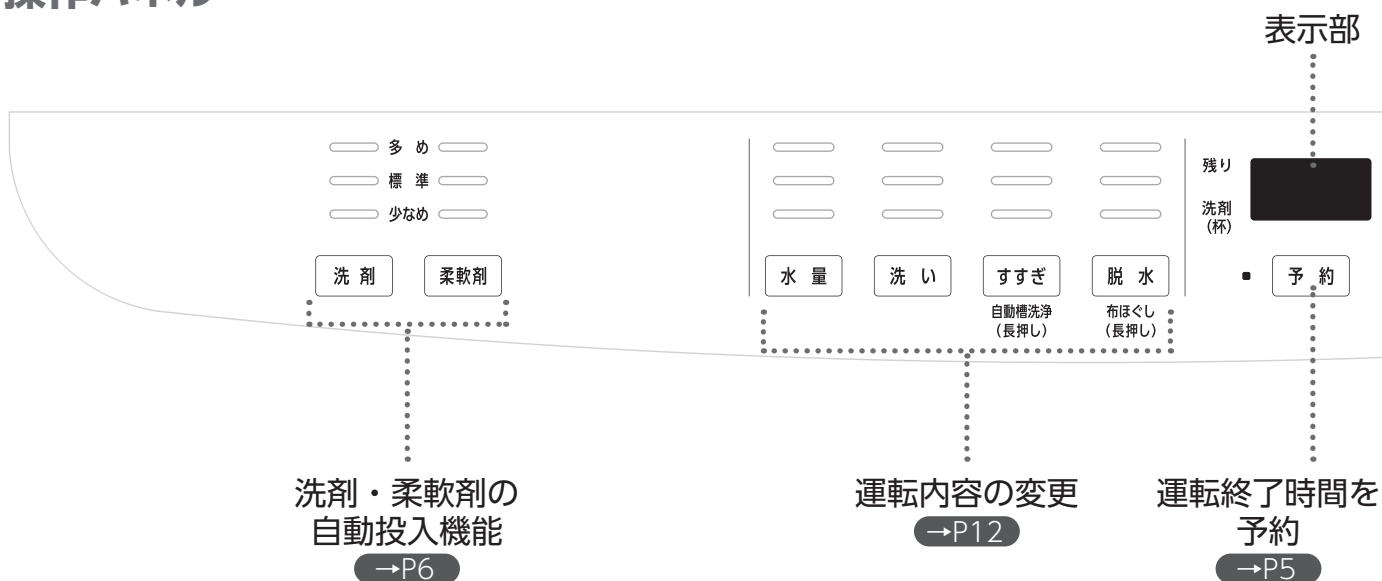
- 「洗濯物について」 →P9

コースを設定する

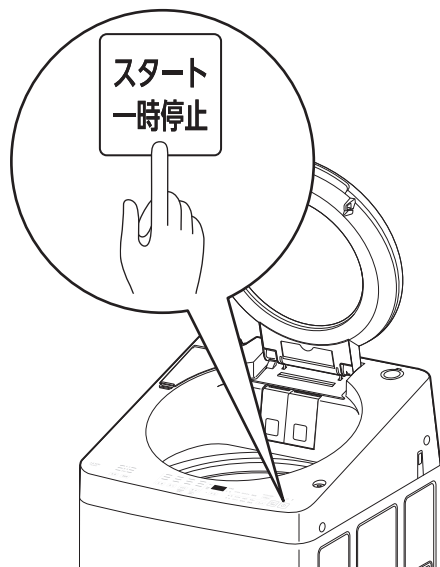


- 「コース一覧」 →P10
- 自動投入を使用する場合は、洗剤・柔軟剤タンクのボタンを押します。 →P6
- 「運転内容の変更」 →P12

操作パネル



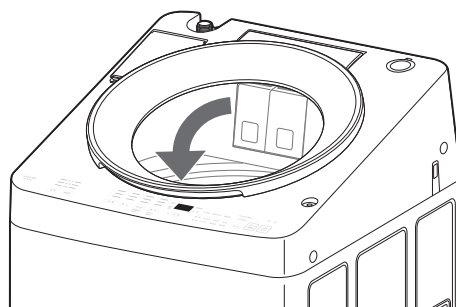
[スタート／一時停止]ボタンを押す



洗濯物の量を検知

- 洗剤・柔軟剤を手動投入するときは →P8

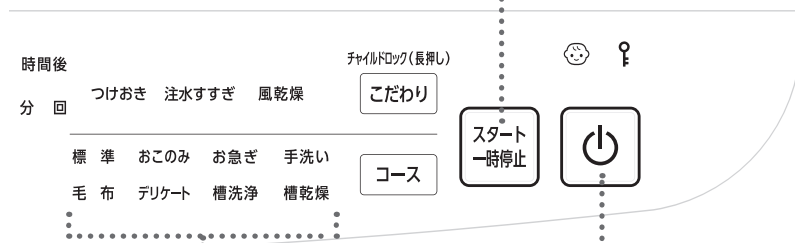
ふたを閉める



ふたを閉めると運転がスタート

- 洗濯が終了したら、洗濯物を取り出し、糸くずフィルターを掃除してください。 →P14

運転の開始／一時停止



コース/こだわりを設定

→P10

電源切/入

タイマー予約運転

予 約



[スタート／一時停止]ボタンを押す前に、[予約]ボタンを押して、運転終了時間を予約することができます。

- 2～24時間後までを1時間ごとに設定できます。
- コースの最低運転時間以下には設定できません。
- 手洗い、槽洗浄、槽乾燥コースでは設定できません。

自動投入機能について

洗濯のたびに、使用する水の量に合わせて自動的に液体洗剤・柔軟剤を投入します。設定を手動投入に切り替えなければ、自動で液体洗剤・柔軟剤を投入します。

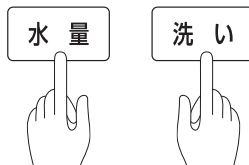
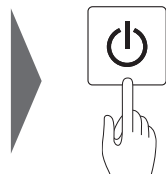
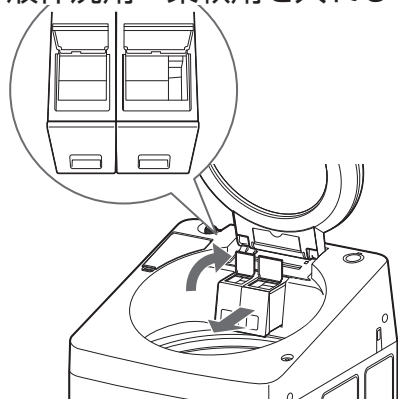
タンクが空になったとき（タンクに液体洗剤・柔軟剤を充填する）

初めて運転するとき、タンク洗浄後や経路洗浄（→P15）後など、タンクが空になったときは、下記の動作でタンクに液体洗剤・柔軟剤を充填してください。

- ご使用の前にタンクが空になっていないか確認してください。

液体洗剤・柔軟剤を入れる

同時に3秒以上押す



- 充填モードとなり、表示部に **F-d** と表示されます。充填するタンクを選び、ボタンを押してください。



- 液体洗剤・柔軟剤を充填している間はランプが点滅します。（完了すると、電源が切れます）

基準量を設定する

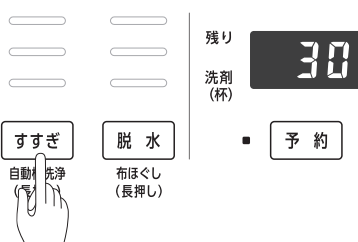
タンクに液体洗剤・柔軟剤を充填したら、洗剤の基準量を設定します。

- 洗剤の基準量については、「銘柄毎の基準量」（→P7）をご確認ください。

基準量を設定するタンクを選び、3秒以上押す



基準量を設定



[コース]ボタンを押して、設定完了



- 表示部は、[脱水]ボタンを押すと(+1)、[すすぎ]ボタンを押すと(-1)で増減します。

- 液体洗剤、液体柔軟剤は自動投入で使えますが、粉石けん・粉末合成洗剤・ジェルボール型洗剤・ビーズ状仕上げ剤は使えません。
- タンクに入れるときにこぼれた場合は、すぐに清潔なタオルや古布等で拭き取り、べたつきが気になる場合は水を含ませ、かたく絞ったタオル等で拭いてください。液体洗剤や柔軟剤がこぼれたまま放置すると、固まって汚れが取れなくなったり、故障の原因になります。
- タンクに入れづらいときは、液体洗剤タンク・柔軟剤タンクは取り外しての補充も可能です。その際、洗濯機本体との接続部から液だれすることがありますので、安定している机やテーブルなどの平らな場所に汚れてもいい古タオル等を敷いて、その上に置いて作業してください。

液体洗剤・柔軟剤の投入量を変える



洗 剤

柔軟剤



- 洗剤・柔軟剤タンク（[洗剤]、[柔軟剤]）のボタンを押し、使用する量を設定する（標準→多め→少なめ→消灯）
- 消灯時は自動投入がオフ
- 初めて運転するときやタンク洗浄後は、洗剤・柔軟剤タンクが空になっていないか確認する

銘柄毎の基準量

銘柄（洗剤）	基準量
エマール アクロン	40mL 40
アリエール ボールド	30mL 30
さらさ	26mL 26
アタック、トップ ニュービーズ	25mL 25
ファーフア	15mL 15
ハレタ	13mL 13
アタックZERO ナノックス、ランドリン	10mL 10

銘柄（柔軟剤）	基準量
ハミング（非濃縮タイプ）	20mL 20
さらさ レノア	16mL 16
ランドリン	15mL 15
ソフラン、ハミング ファーフア、フレア	10mL 10
ふんわりソフラン	7mL 7

- 表にない洗剤・柔軟剤は、容器に記載の説明をご確認ください。

手動投入するときは

運転開始後に表示部に表示される洗剤量を目安に、洗剤・柔軟剤に付属している計量キャップ・計量スプーンで入れてください。

- 手動投入するときは、各ボタンを押してランプを消灯させてください。

多め

標準

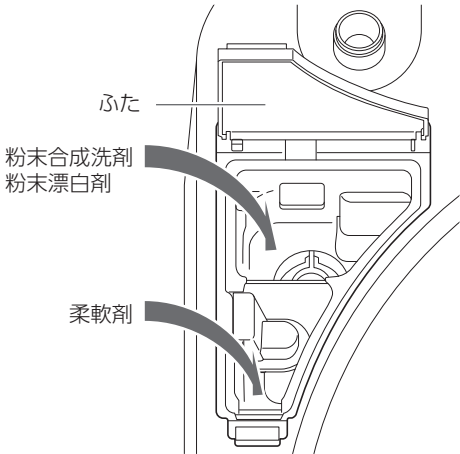
少なめ

洗 剤

柔軟剤

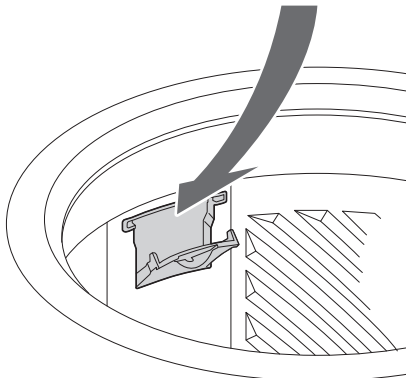


粉末合成洗剤・粉末漂白剤・柔軟剤を入れる



- 粉末合成洗剤は、入れすぎないでください。洗剤が固まってしまうことがあります。
- 運転終了後、洗剤ケースに少し水が残る場合がありますが、異常ではありません。

液体洗剤・液体漂白剤を入れる



- 運転終了後、洗剤ケースに少し水が残る場合がありますが、異常ではありません。

- 粉石けんは、約30℃のぬるま湯約5Lをかき回しながら、少しずつ入れて洗剤液を作り、洗濯物の量検知後、約1分間の待機時間内に、洗濯・脱水槽に入れてください。

洗剤・柔軟剤・漂白剤の目安量

衣類の 目安量	水量 表示	洗剤量 の表示	洗剤・ 柔軟剤・ 漂白剤の タイプ	合成洗剤						柔軟剤			酸素系 液体漂白剤
				粉末		液体			液体中性				
				水30L あたりの 必要量	18g／ 30L	30g／ 30L	10mL／ 30L	25mL／ 30L	30mL／ 30L	40mL／ 30L	7mL／ 30L	10mL／ 30L	16mL／ 30L
～約8kg	61L	0.9杯	洗剤・ 柔軟剤・ 漂白剤の 目安量	37g	61g	20mL	51mL	61mL	81mL	14mL	20mL	33mL	41mL
～約8kg	53L	0.8杯		32g	53g	18mL	44mL	53mL	71mL	12mL	18mL	28mL	35mL
～約5kg	44L	0.7杯		26g	44g	15mL	37mL	44mL	59mL	10mL	15mL	23mL	29mL
～約3kg	36L	0.6杯		22g	36g	12mL	30mL	36mL	48mL	8mL	12mL	19mL	24mL
～約1kg	31L	0.4杯		19g	31g	10mL	26mL	31mL	41mL	7mL	10mL	17mL	21mL
～約0.3kg	26L	0.3杯		16g	26g	9mL	22mL	26mL	35mL	6mL	9mL	14mL	17mL

- お急ぎコースでは、すすぎ1回用洗剤を使用してください。
- 毛布コースでは、液体洗剤を使用してください。
- 手洗いコースでは、液体中性洗剤を使用してください。

洗濯物について

洗濯できないもの

洗濯物の縮み・形くずれ・変色・損傷・風合いの劣化などのおそれがあります。

● 以下の洗濯絵表示のあるもの



：家庭での水洗いはできない
または洗濯処理はできない



：石油系ドライクリーニング

- 取り扱い絵表示や素材表示のないもの
- 皮革・毛皮・羽などが使われている製品
- 和服・和装小物
- ネクタイ・スーツ・コート
- レーヨン・キュプラおよびそれらの混紡が使われている製品
- 絹製品
- ベルベットなどのパイル地製品
- 強撚糸（強くよじった糸）を使用した製品（ウール・ちりめんなど）
- 毛100%または毛足10mm以上の毛布やカーペットカバー
- くつ
- コーティング加工・樹脂加工・エンボス加工をした製品

厚手のタオル地の衣類や、柔道着などは、うまく脱水できないことがあります。単独での洗濯ではなく、複数枚での洗濯や、他の衣類と一緒に洗濯をしてください。

脱水できないもの

脱水時の異常振動などにより、衣類の傷みや洗濯機の破損の原因になります。

- 防水性製品（洗濯できる表示があっても洗わない）
- 裏面にゴムの付いているもの、毛足の長いもの、厚手のもの（玄関マット・ラグマット・敷物など）
- カーペット
- 座ぶとん・まくら・クッションなど
- ペットなどの毛が多量に付着したもの
- 市販の洗濯補助具（洗濯ボール・ごみ取りフィルターなど）

風乾燥ができないもの

洗濯物の縮み・しわつき・変色・損傷・風合いの劣化などのおそれがあります。

● 以下の取り扱い絵表示のあるもの



：ドライクリーニング



：弱く絞るのがよい



：つり干しがよい



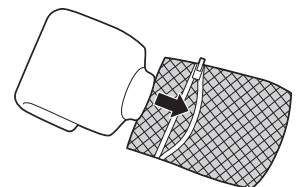
：絞ってはいけない

- ゴムやウレタンなどを使用した製品
- わたやウレタンの入ったマット・ふとん・ぬいぐるみなど
- ウールおよびウール混紡製品
- 色落ち・色移りしやすいもの
- しわが付きやすい製品

その他、洗濯・脱水できない製品は、風乾燥もできません。

デリケートな衣類は 洗濯用ネットに入れる

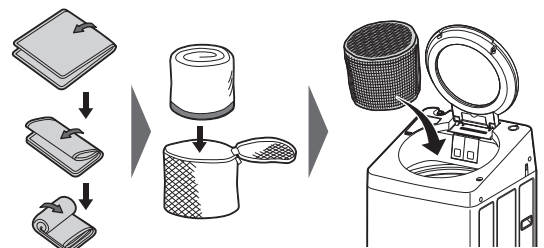
- 1枚ずつ、目の粗い市販の洗濯用ネットに入れる



衣類は裏返して、えり・そでなど汚れたところが表に出るようにしてください。

毛布を洗うときは

- 折りたたみ、毛布洗い用洗濯ネットに入れる



「コース」 一覧

コース	用途	洗濯できる量	タイマー予約運転	所要時間（目安）	
標準	ふだんの洗濯	8.0kgまで	○	43分	
おこのみ	おこのみで工程を設定する →P12			-	
お急ぎ	時間を短縮して洗濯する	7.0kgまで	○	31分	
手洗い	手洗いのように 優しく洗濯する	2.0kgまで	-	46分	
毛布	毛布を洗濯する	3.0kgまで	○	58分	
デリケート	布傷みを抑えて洗濯する	3.0kgまで	○	38分	
槽洗浄	洗濯槽がかび臭い・汚れが目立つ・ 洗濯物に洗剤かすが付着する →P15	-	-	114分	
槽乾燥	洗濯機内部の湿気を取り、 かびの発生を抑える	-	-	30分	

●所要時間は、給水（15L／分で計算）・排水の時間が含まれます。

●槽洗浄、槽乾燥コースでは水位・行程は変更できません。

「こだわり」 一覧

こだわり	用途	洗濯できる量	タイマー予約運転	所要時間（目安）	
つけおき	汚れの多いものを洗濯する	コースにしたがう	コースにしたがう	+30分	
注水すすぎ	たっぷりの水で念入りにすすぐ	コースにしたがう	コースにしたがう	+5 ～ 6分	
風乾燥	3時間: 化繊の乾燥	化繊2kgまで	コースにしたがう	+3時間※1	
	1時間: 部屋干しの時間短縮	コースにしたがう		+1時間※1	

●つけおき中は、時々パルセーターが回転します。

※1 風乾燥の時間（初期設定は+3時間）の切り替え方法 →P13

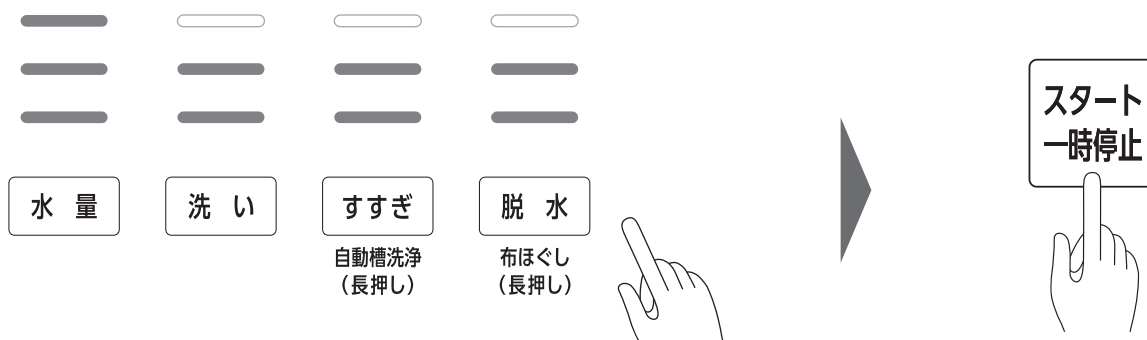
洗濯できるもの	洗濯できないもの
●「洗濯物について」 →P9 をご確認ください。	
●以下の表示があるもの  または  ●ウールのセーター、カーディガンなど ●スラックス、スカート、学生服類 ●ブラウス、シャツ、ランジェリー類 ※上記でも洗えないものがあります。	●水につけると、形くずれ・縮み・風合いの低下を起こしやすいもの ●皮革製品、または皮革・羽・毛皮などの飾りのあるもの ●シルク・レーヨン（ポリノジックを含む）・キュプラおよびその混紡品（裏地に使われているものでも洗わないでください。） ●スーツ・ジャケット・コート・ネクタイなど、形くずれしやすいもの ●コーティング・樹脂加工（接着剤を使用したもの）・エンボス加工・しわ加工がほどこされたもの
●以下の表示がある毛布  または   または  ●大きさ：140×200cmまで ●カーペットカバー、ベッドパッド、カーテン	●毛100%の毛布・カーペットカバー ●防水性のあるもの ●化繊以外の詰め物がされているふとんなど ●電気毛布・電気マット ※洗える電気毛布は電気毛布の取扱説明書にしたがってください。
●以下の表示があるもの  	●以下の表示があるもの  または  ●ウールのセーター、カーディガンなど ●スラックス、スカート、学生服類 ●ブラウス、シャツ、ランジェリー類
●1か月に1回程度、槽洗浄を行ってください。 ●塩素系漂白剤は、酸性のものや液体と絶対に混ぜないでください。 ●塩素系漂白剤が洗濯・脱水槽に付着しないように、必ず給水しているときに使用してください。 ●塩素系漂白剤が壁や本体外側に付いたときは、速やかに拭き取り、しばらくの間、換気扇を回してください。	
●1週間に1回程度、槽乾燥を行ってください。 ●黒かびや洗剤かすは槽乾燥では取り除けません。槽洗浄を行ってください。	

対応しているコース
標準、おこのみ、毛布、デリケート ●洗いの工程がない場合は設定できません。
標準、おこのみ、お急ぎ、手洗い、デリケート ●すすぎの工程がない場合は設定できません。毛布、槽洗浄コースは注水すすぎの工程は固定です。
標準、おこのみ、お急ぎ ●脱水の工程がない場合は設定できません。

運転内容の変更

コースを選んだ後 →P4、各ボタンを押すと運転内容を変更することができます。

● コースによって設定できる内容が異なります。また、変更できないコースもあります。



水量を変更する

高水位 ☐
中水位 ☐
低水位 ☐

水量

6段階で水量 (26 ~ 61L) を設定できます。設定した水量は画面に表示されます。

● 最高水量 (61L) は、手動でのみ設定できます。

53L

(例：水量53L)

洗い時間を変更する

11 ~ 15分 ☐
6 ~ 10分 ☐
1 ~ 5分 ☐

洗い

洗い時間 (0 ~ 15分) を1分単位で設定できます。設定時間は画面に表示されます。

● 0分に設定時はランプが消灯します。

7

(例：洗い7分)

すすぎ回数を変更する

すすぎ3回 ☐
すすぎ2回 ☐
すすぎ1回 ☐

すすぎ

自動槽洗浄
(長押し)

回数 (0 ~ 3回) を設定できます。回数は画面に表示されます。

● 0回に設定時はランプが消灯します。

2

(例：すすぎ2回)

脱水時間を変更する

9 ~ 12分 ☐
5 ~ 8分 ☐
1 ~ 4分 ☐

脱水

布ほぐし
(長押し)

脱水時間 (0 ~ 12分) を1分単位で設定できます。設定時間は画面に表示されます。

● 0分に設定時はランプが消灯します。

7

(例：脱水7分)

おこのみコースの運転内容設定

おこのみコースでは設定した運転内容を記憶することができます。

● おこのみコースを選択した後、運転内容を変更し、[スタート/一時停止]ボタンを押すことで運転内容が記憶されます。(初期設定は標準コースと同じ)

その他の設定

自動槽洗浄



3秒以上押す



オン



オフ

- 3秒以上押すたびに設定が切り替わります。(初期設定はオフ)

- オン設定中は、「標準」「おこのみ」「デリケート」のいずれかのコース（水量が36L以上）で、最終脱水前に自動で槽洗浄をします。
- 脱水のみの運転の場合は、自動槽洗浄はしません。

脱水後の布ほぐし機能



3秒以上押す



オン



オフ

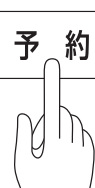
- 3秒以上押すたびに設定が切り替わります。(初期設定はオフ)

- オン設定中は、「標準」「おこのみ」「お急ぎ」のいずれかのコース（水量が36L以上）で、脱水終了後に1分間の衣類のほぐし動作をします。
- 脱水のみの運転の場合は、ほぐし動作はしません。

風乾燥の時間を切り替える



3秒以上押す



3時間



1時間

- 3秒以上押すたびに設定が切り替わります。(初期設定は3時間)

チャイルドロック

洗濯しているときに、幼児が誤って洗濯・脱水槽に落ちないように、チャイルドロックモードを設定することができます。

3秒以上押す

チャイルドロック(長押し)

こだわり

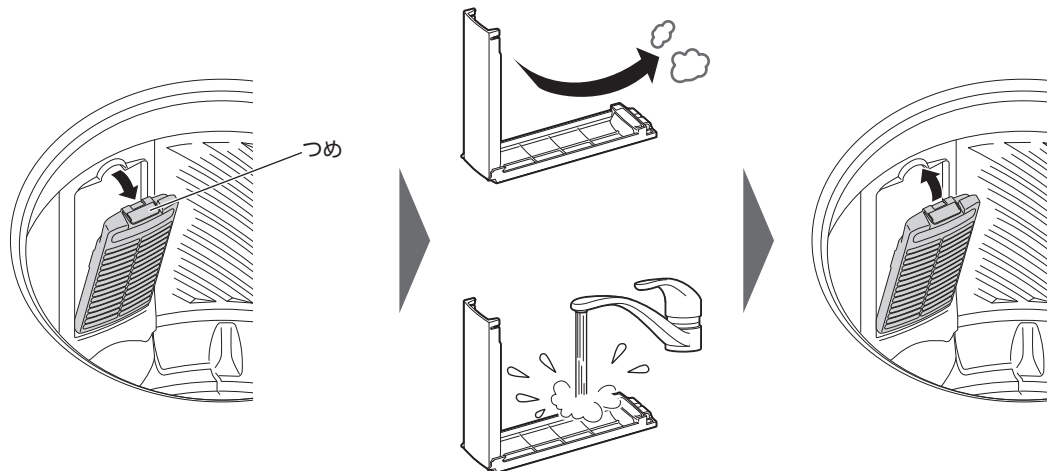


- [こだわり]ボタンを3秒以上押すと、チャイルドロックモードの入/切が切り替わります。
- チャイルドロックモードを入にすると、解除するまでふたのロックが自動でかかります。

お手入れ

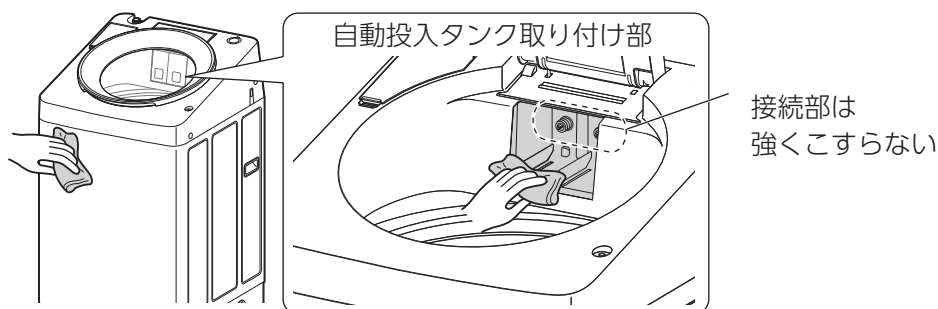
糸くずフィルターは、フィルターカバーを開けて糸くずを取り除き、水洗いする（毎回）

- フィルターケースを取り外すときは、上部のつめを押し下げて外してください。
- フィルターケースを取り付けるときは、下端を差し込んで、上部をカチッとなるまで押し込んでください。



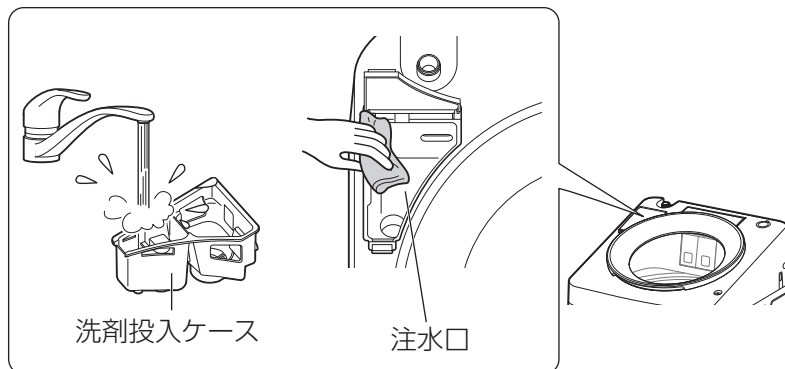
本体外側、自動投入タンク取り付け部は、よく絞ったやわらかい布で汚れを拭き取る（汚れたら）

- 汚れが落ちにくいときは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いた後、かたく絞った布などで洗剤分を拭き取ってください。
- 本体（特にふたや操作パネル）に洗剤や柔軟剤が付いたときは、すぐに絞ったタオルなどで拭き取ってください。印字のはがれやプラスチック部分の傷み、金属部の腐食などの原因になります。
- 自動投入タンク取り付け部内の接続部は強くこすらないでください。パッキンが破れて洗剤や柔軟剤が流れ出たり、自動投入ができなくなったりするおそれがあります。



洗剤投入ケースは、外して水洗いする（汚れたら）

- 洗剤投入ケースを外したときに、注水口の汚れを拭き取ってください。

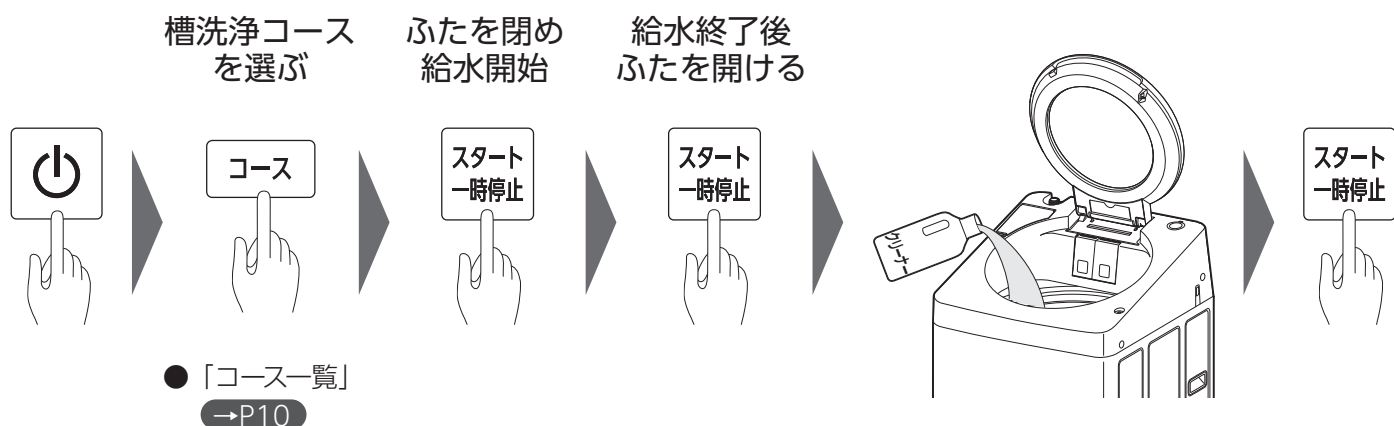


- シンナー、アルコール、ベンジン、アルカリ性・酸性の強い洗剤、漂白剤などは使用しないでください。

お手入れ (つづき)

槽洗浄

- 1か月に1回程度、槽洗浄を行ってください。

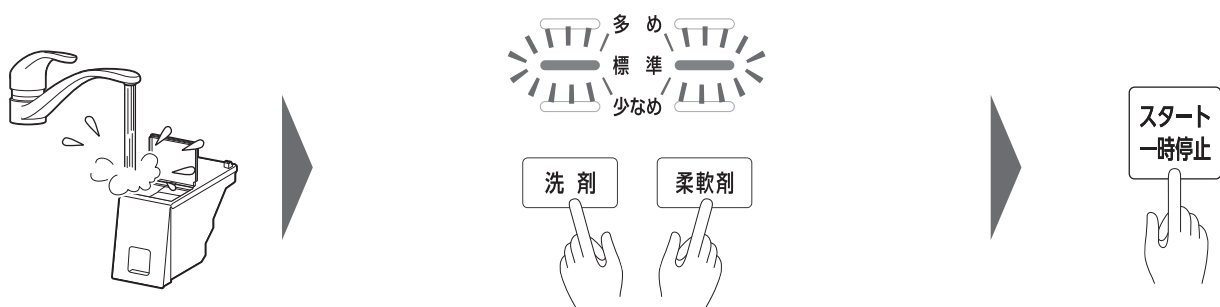


- 槽洗浄には市販の塩素系漂白剤・槽洗浄用クリーナーを使用してください。
- 塩素系漂白剤・槽洗浄用クリーナーの分量については、塩素系漂白剤・槽洗浄用クリーナーの表示にしたがってください。
- 塩素系漂白剤に表示がない場合は、約300mL使用してください。

自動洗剤投入タンク・経路

- 次の場合にはお手入れをしてください。
 - ・ 3か月に1回程度
 - ・ 使用する液体洗剤や柔軟剤を変更するとき
 - ・ 1か月以上使用しなかったとき
 - ・ タンクのふたを開けたまま放置したとき
 - ・ 使用中の液体洗剤や柔軟剤がゼリー状になるなど変質したとき

[洗剤]ボタンと[柔軟剤]ボタンを同時に3秒以上押す



- タンクを取り外して、中を水ですすぎ、ぬるま湯(40℃以下)を満杯まで入れ、セットする
- 標準のランプが点滅後、洗浄するタンク([洗剤]、[柔軟剤])を選んでボタンを押す
- 経路洗浄後、タンクを取り外して、中の水を捨てる
- タンクをセットした後、液体洗剤・柔軟剤を充填する →P6

- 自動洗剤投入タンク・経路を洗浄するときは、衣類を入れないでください。

困ったときは

状態	理由・処置
洗濯が スタートしない	● 電源が入っていますか。 →[]ボタンを押して電源を入れてください。 →P4 ● ふたがきちんと閉まっていますか。 →ふたをきちんと閉めてください。また、ふたの下に異物がはさまっていないか確認してください。 ● タイマー予約の設定になっていませんか。 →すぐに洗濯する場合は、一旦電源を切り、再度電源を入れて、洗濯してください。 →P5
電源が入らない	● 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
ふたが開かない	● 運転中に停電したときは、[]ボタンを押して電源を入れてください。 →P4 ● チャイルドロックを設定していませんか。 →チャイルドロックを解除してください。 →P13
水がもれる 排水されない	● 排水ホースが排水口から外れていませんか。 →洗濯機を取り外し、排水ホースを排水口に確実に接続してください。 ● 排水口がつまっていますか。 →排水口を掃除してください。
給水されない	● すずぎから始まる運転を選んだときは、最初に排水・脱水します。 →最初に給水する必要があるときは、洗いから始めるように設定してください。 →P12 ● 水栓が開いていますか。 →水栓を開けてください。
汚れが落ちにくい	● 洗濯物を入れすぎていませんか。 →洗濯物の量を適正に減らしてください。 →P10 ● 洗剤が少ない可能性があります。 →洗濯用洗剤は、洗剤量のランプや、洗剤のパッケージの表記にしたがって、適正な量を入れてください。 →P7、8 ● 泥や食べこぼしなど、落ちにくい汚れは、拭き取るなどの前処理をしてください。
音大きい 振動する	● 電源コード・給水ホース・排水ホースなどが、洗濯機本体に当たっていませんか。 →電源コード・給水ホース・排水ホース、本体の位置を調整して当たらないようにしてください。 ● 金属の小物などと一緒に洗濯していませんか。 →金属の小物などは、ポケットなどから取り出して洗濯してください。 ● ファスナーやボタンなどが洗濯・脱水槽の内側に当たっている可能性があります。 →ファスナーやボタンは閉じて洗濯してください。ファスナーやボタンなどがおもて側に出ている衣類は、裏返しにして洗濯してください。 ● 設置が悪く、がたついていませんか。 →水平で安定した場所に据え付けし直してください。 ● 洗濯物が片寄っている可能性があります。 →洗濯物が片寄っていると、脱水時振動が大きくなります。[スタート/一時停止]ボタンを押して一時停止させ、ふたを開けて洗濯物の片寄りを直してください。
洗濯物に しみがつく	● 液体洗剤が部分的について、しみになることがあります。 →手動投入をするときは液体洗剤・液体漂白剤は槽内の洗剤ケースに投入してください。 →P8
洗濯物に 糸くずが付く	● 前回の洗濯物の糸くずが溜まっている可能性があります。 →洗濯後毎回糸くずフィルターをお手入れしてください。 →P14

困ったときは (つづき)

状態	理由・処置
液体洗剤・柔軟剤が自動投入されない	● タンクに、液体洗剤・柔軟剤が充填されていない可能性があります。 →液体洗剤・柔軟剤を充填してください。 →P6 ● 自動投入設定が解除されていませんか。 →洗剤・柔軟剤タンクのボタン上のランプが点灯しているか確認してください。消灯している場合は自動投入設定が解除になっています。洗剤・柔軟剤タンクのボタンを押してランプを点灯させてください。 →P8 ● タンク内の液体洗剤・柔軟剤が空になっていませんか。 →液体洗剤・柔軟剤を補充してください。 →P6 ● 自動投入経路がつまっている。 →自動投入タンク・経路のお手入れをしてください。 →P15

お知らせ表示が出たら

洗濯が止まり 以下の表示が出る	理由・処置
[1]	● 排水ホースが正しく取り付けられていない可能性があります。 →排水ホースの取り付け状態を確認してください。 ● 排水ホースがつまっている可能性があります。 →排水ホースを点検して、つまっているものを取り除いてください。取り除ききれない場合は、アイリスコールへご相談ください。
[2-1]	● ふたが閉まっていません。 →ふたをきちんと閉めてください。ふたに異物がはさまっていたら、取り除いてください。
[2-3]	● ふたのロックがかかりません。 →ふたロック部に異物がはさまっている場合は、取り除いてください。 →ふたがきちんと閉まっていない場合は閉めてください。
[3]	● 洗濯物が片寄っていて脱水ができない可能性があります。 →ふたを開け、洗濯物の片寄りを直してください。 ● 洗濯物の量が多い可能性があります。 →洗濯物の量を減らしてください。 ● 洗濯用ネットに大量の洗濯物を詰め込んで洗濯していませんか。 →洗濯用ネットに入れる洗濯物は小分けにしてください。 ● 大きな洗濯物を洗濯していませんか。 →大きな洗濯物は毛布コースで、記載を守って洗ってください。 →P10、11 ● 設置が悪くがたついていませんか。 →水平で安定した場所に据え付けし直してください。
[5]	● 水栓が開いていません。 →水栓を開けてください。 ● 水道が凍結したり断水したりしている可能性があります。 →水道が復旧するまで使用を停止してください。 ● 給水口にごみがつまっていますか。 →据付専門業者またはアイリスコールへご連絡ください。

それでも解決できないときや上記以外のエラー表示のときは、本紙表紙のQRコードよりWEB取説をご確認いただくか、右のQRコードから「洗濯機に関するよくあるお問い合わせ」をご確認ください。



保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

■保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

仕様

洗濯容量	8.0kg
製品寸法	(ホース含まず) 幅553×奥行637×高さ1003mm (ホース含む) 幅593×奥行637×高さ1032mm
製品質量	39kg
定格電圧	AC100V
定格消費電力	380 / 480W
定格周波数	50 / 60Hz
運転時間	43分

- 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

	長年ご使用の全自動洗濯機の点検を！
	こんな症状はありませんか ● 電源コードや電源プラグが異常に熱くなったり、焦げくさいにおいがする ● 本体に触れるとピリピリ電気を感じる ● 運転中に異常な振動がある ● 洗濯・脱水槽がなかなか止まらない ● 電源を入れても動かないことがある ● 本体やホースから水もれする ● 洗濯機ががたつく ご使用中止 故障や事故防止のため、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検を依頼してください。

長期使用製品について

経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の内容を、製品本体に表示しています。

【製造年】

【設計上の標準使用期間】

■ 設計上の標準使用期間

JIS基準に基づく標準的な使用条件下で使用した場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間のことです。無料修理を行う保証期間とは異なります。

標準的な使用条件（JIS基準に基づく）

環境条件	電圧	AC100V
	周波数	50 / 60Hz
	温度	20℃
	湿度	65%
負荷条件	負荷	標準容量
	コース	標準コース
	給水圧	0.1 ~ 0.8MPa
	給湯・給水温度	20±15℃
想定時間	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	標準コースの時間
	1年間の使用日数	365日
	1年間の使用回数	1.5回×365日=547.5回／年



注意

製品の劣化や故障はさまざまな要因に影響されます。上記の標準的な使用期間に満たない場合でも、異常が見られたときには、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。

※ 標準的な使用条件を超えて使用した場合に、標準使用期間よりも短い期間で経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

アイリスオーヤマ株式会社 〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <https://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせ(通話料無料)

アイリスコール 0800-919-0770

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・
ご購入履歴のわかるもの・メモのご用意をお願いします。

お客様サポート

24時間365日

Web即時回答サービス

